

学校運営協議会だより



学校運営協議会ってなんだべ？



学校運営協議会って聞いたことありますか？（去年も紹介しました。）この協議会は学校運営の状況について助言したり意見したり計画を承認するための会議です。地方の教育行政に関する法律に規定されています。（私も最初何のために集められたのか分かりませんでした。）地域と学校が協力して、地域と学校づくりを一体として進めるためのものです。大堀小では年に3回の会議（評価や承認など）と併せて、地域の力を学校運営に生かす活動を試行錯誤しながらやっています。委員は区長や民生児童委員、地域活動団体、社会福祉協議会などから推薦されて出ています。



運営協議会の協議状況



畑楽（はたらく）会の人達のやりがい…

これまで大堀小学校では畑作り、草の管理などが課題でした。昨年度、清水町の老人クラブ中心（女性が多数）に畑楽会が結成され、代表の奥山征一郎さん（かなりおんぶにだっこ）を先頭に畑の準備、植え付け、草むしりなどを行い子ども達と一緒に野菜などを作っています。現在会員は十数名です。畑楽会の皆様のやりがい（ご褒美）は子ども達のエネルギーをもらうことです。子ども達といると力をもたらえて若返ります。子ども達は輝いています。畑楽会の皆様は報酬や見返りを目的に来てはいません。子どもの笑顔を見て柔らかな生命力を感じたくて来ています。参加することで会の皆様も元気になります。会の活動にとっても感謝しています。



畑楽会の
活動状況

地域写真展をやろうとしています

11月12日の読み聞かせコンサート（日本一の赤松を使った弦楽器と絵本読み聞かせの融合企画）から22日の保護者会までの期間、大堀小で「地域写真展（仮称）」の実施を企画しています。地域の歴史と暮らし、仕事と学校活動の写真を瀬見地区も含めて展示したいと考えています。初めてのことで暗中模索です。どうかご協力をお願いします。

図書室の開放・活用

保護者会・学級懇談などのときに、図書室を活用して子ども達を見守る「図書室開放」を何回か実施しました。かわいい子ども達と時間を過ごす楽しい活動です。しかし、カルタ取りをしたときには厳しい戦いの中、泣き出したり喧嘩しそうになったり…。それ以来カルタ取りには注意が必要と肝に銘じています。会議終了まで見守ります。宿題や読み聞かせ、読書の時間もあります。お気軽にお子様を参加させてください。夏休みにも図書室開放の実施を学童保育の事業と協力して企画しています。



図書室開放での読み
聞かせの様子



令和6年度の活動予定

- ◆ 年3回の協議会の会議（学校運営の方針や計画など承認ほか）
- ◆ 図書室開放（活用）や地域写真展など地域との協働活動の実施
- ◆ 畑楽会と協力して子ども達に命の営みと農の輝きを伝えたい
- ◆ 授業の支援（家庭科実習や図工の授業補助、必要な地域の情報提供など）
- ◆ その他、学校が必要なことを補足する活動
- ◆ 少人数で月一回程度の打ち合わせの会を実施しています